

第7回

はなやかKANSAI 魅力アップアワード

・受賞事業冊子・

目次

- はなやかKANSAI魅力アップアワードについて 1
-

- 第7回「はなやかKANSAI魅力アップアワード」受賞事業
-

関西インバウンド大賞 2

世界に誇る国際観光地“大阪・道頓堀”を目指す
IoTゴミ箱設置によるインバウンド受入環境整備高度化事業
道頓堀商店会

特別賞 3

即日対応可能、旅行者とローカルを繋ぐインバウンド事業
「Osaka JOINER」
株式会社大阪メトロアドエラ

特別賞 4

水の都・大阪から世界へ！
新作能「水の輪」”水を大切にする気持ち“で世界を一つに結ぶ Noh for SDGs
公益財団法人山本能楽堂

特別賞 5

外国人留学生の就職支援と外国をルーツにもつ子ども達への
教育支援の循環型プロジェクト
一般社団法人Transcend-Learning

特別賞 6

里山の酒蔵・西山酒造場で「丹波を味わい、発酵を学ぶ」
株式会社西山酒造場

特別賞 7

2025大阪・関西万博をきっかけに、
地域資源がつなぐフランスとの国際交流事業
兵庫県三木市役所

- 過去アワード受賞事業の紹介 8
-

はなやかKANSAI 魅力アップアワードについて

はなやかKANSAI魅力アップアワードは、「はなやかKANSAI魅力アップフォーラム」の主要事業として、2016年度に創設しました。

本アワードは、優れた外国人受入環境整備への取組を表彰し、当該取組を先進モデル事例として広く発信・周知することにより、他地域における取組の機運醸成と展開を促進し、インバウンド観光需要の取込みによる地方創生とグローバル人材・企業の誘引に資することを目的としています。

訪日観光客の取込みや、在住外国人の居住・生活サポートに資する事業等、地域に数多く潜在する優れた外国人受入環境整備への取組を募集し、総合的に優れた取組および各評価項目において突出して優れた取組を、「はなやかKANSAI魅力アップフォーラム」に優良事例として推薦し、同フォーラムにおいて表彰を行っています。



はなやかKANSAI 魅力アップフォーラムについて

外国人観光客に限らず、ビジネスマン、留学生等の受入に向けて、外資系企業、総領事館、留学生等の外国人の視点に立って、関西の強みや克服すべき課題について、フォーラム参画機関が共有・議論する場として、関西経済連合会を事務局に2015年に創設しました。

フォーラム参画機関（15機関）

国の機関：近畿総合通信局、外務省大阪分室、大阪税関、近畿農政局、近畿経済産業局、近畿地方整備局、近畿運輸局

経済界：関西経済連合会、関西商工会議所連合会、関西経済同友会

自治体：関西広域連合、福井県

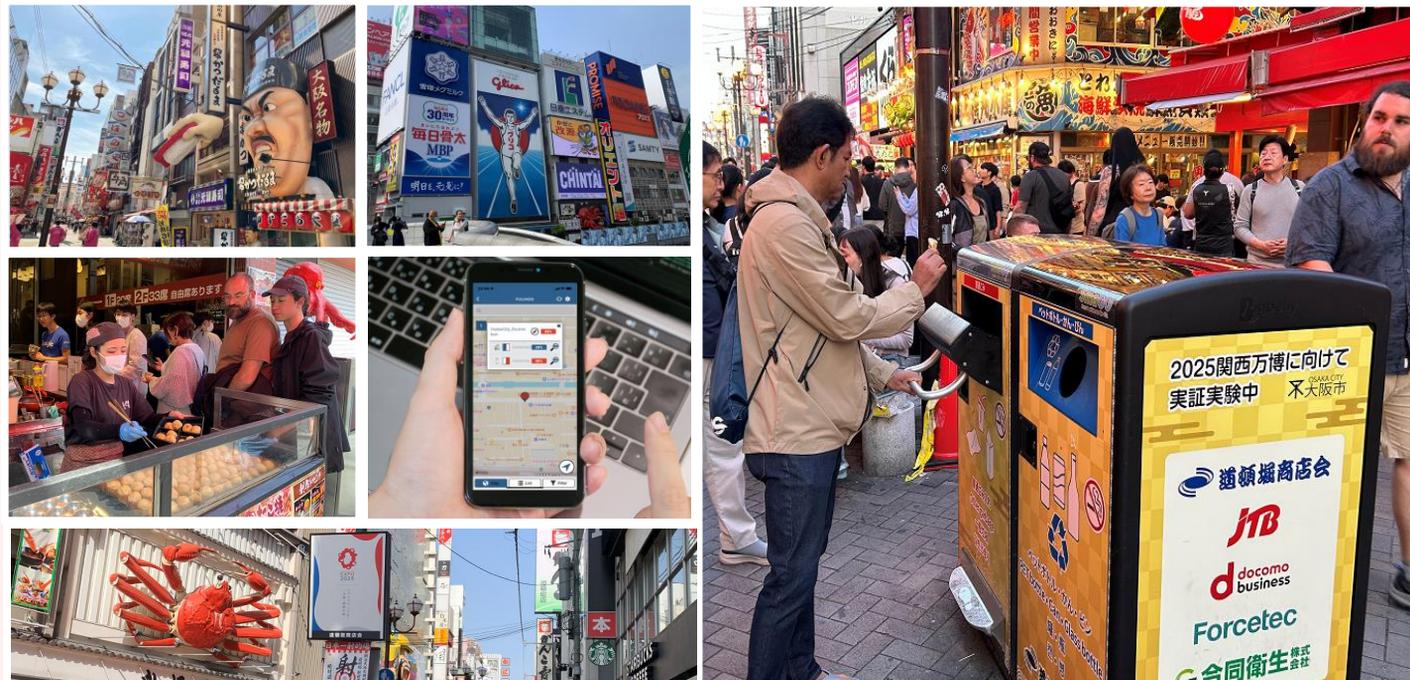
支援機関：日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、中小企業基盤整備機構（中小機構）近畿本部、関西観光本部



このマークは2009年に関経連が提唱した関西の地域ブランディングのコア・コンセプト「はなやか関西」を、花をモチーフに表現したもので、花卉に関西10府県の「はなやか」を象徴する要素をデザインし、関西の持つ豊かかつ多様性に満ちた魅力を表しています。

関西10府県の魅力が「はなやか関西」というコンセプトのもと一つとなり、花開き広がっていききたいという思いを込めています。

世界に誇る国際観光地“大阪・道頓堀”を目指す IoTゴミ箱設置によるインバウンド受入環境整備高度化事業



事業概要

インバウンド含む1日5万人の観光客来訪がある大阪を代表する観光エリアの道頓堀商店会。「食べ歩き」などの地域特性によりポイ捨てゴミの散乱や、ゴミ箱の少なさが地域観光運営の最重要課題となっていた。そこでエリア内に約30メートル間隔でIoTゴミ箱を設置し、視認によるポイ捨てを削減し、ゴミの蓄積量を遠隔把握することでゴミが溢れないゴミ箱運用が可能になり、ポイ捨てゴミの約7割削減を実現した。

事業PRポイント

ゴミ対策等の地域課題の取り組みの多くは行政主導が主流であるが、本取組は地域主体・地域主導で道頓堀商店会が発起人となり、万博開催を見据え、多数の来訪を見込むインバウンドに対して、快適な観光体験を提供すべく商店会の環境整備の実現に向けた取組である。また地域の呼びかけにより民間企業等地域事業協賛によるゴミ回収業務などの地域自走（継続的な運用）を行う運用モデルである。

審査委員のコメント

コロナ禍で空前絶後の人流途絶を経験した道頓堀商店会は、千客万来の原点へ立ち帰り、地域の組織や企業へ働きかけ、積年の地域課題「ポイ捨てゴミ」に、ICTを活用したスマートゴミ箱の設置というユニークな手法で挑み、成果を挙げた。この取組は、局所的なオーバーツーリズムの解決に向けた挑戦でもある。道頓堀が賑わらずして大阪・関西の賑わいなし、この取組からは、万博会場を補完する大阪都心の賑わい中心地の自負と覚悟、大阪商人の心意気を感じる。道頓堀だからできた挑戦は、決して、道頓堀でしかできないことではない。この挑戦がインバウンド対応や観光まちづくりの新たな潮流になることを期待する。

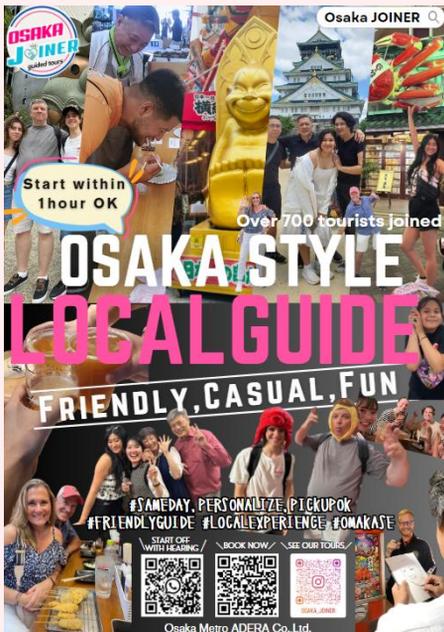
企業PROFILE



会社名	道頓堀商店会
代表者名	会長 上山 勝也
住所	大阪府大阪市中央区道頓堀1-7-21 中座くいだおれビルB1F
TEL	06-6211-4542
URL	http://www.dotonbori.or.jp/ja/



即日対応可能、旅行者とローカルを繋ぐインバウンド事業 「Osaka JOINER」



事業概要

欧米豪などの旅行者とローカルをつなぐ、直近日程およびカスタマイズが可能なローカルツアー・ガイドサービス。Osaka Metro Groupの大阪メトロアドエラが実施主体となり、宿泊施設や飲食・小売事業者等と面的に連携し、ガイド未経験者でもガイドとして活躍可能なスキームを構築。欧米豪旅行者の特性やニーズに徹底して寄り添い、直近日程対応や個別カスタマイズが可能な、生活没入感や参加性のあるローカルライクな大阪体験など、満足度の高いエクスペリエンス等を企画・提供する。

事業PRポイント

ローカル志向の訪日旅行者と地域のお店を、フレンドリーでホスピタリティのあるガイドが「つなぐ」連携・交流型スキームを採用することで、若者・外国人材等がガイドとして活躍することを可能とし、多くのガイド人材を確保。英語対応やDX等に課題のある大阪の中小・個人事業者なども輪に加えて大阪のソフト面における魅力のコンテンツ化を行うとともに、SNSでの相談対応など旅行者ニーズに則ったオペレーションなども組み合わせ、ストレスフリーに、大阪ローカルのお店、お酒や食事、街めぐりなどをローカルライクに楽しむことができる、満足度の高い体験を提供している。

審査委員のコメント

本事業は、地域の中小事業者と訪日旅行者をつなぐことで、経済効果を生み出し、持続可能な観光モデルを構築できます。万博に向けては、SNSやデジタルツールの活用を通じて国際交流を促進し、地域経済を活性化させながら、大阪ならではの体験を提供し、万博の機運を高めることが期待されます。

企業PROFILE



会社名	株式会社大阪メトロアドエラ
代表者名	代表取締役社長 大矢 雅士
住所	大阪市中央区南船場三丁目11番18号 郵政福祉心斎橋ビル8階
TEL	06-6926-8640
URL	https://osakametro-adera.jp/



水の都・大阪から世界へ！ 新作能「水の輪」 ”水を大切にしたい気持ち“で世界を1つに結ぶ Noh for SDGs



新作能「水の輪」beyond2020 辻村耕司撮影(左)、井上嘉和撮影(右上)

事業概要

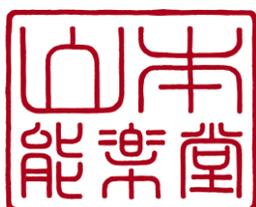
水の都・大阪で生まれた新しい能の作品「水の輪」を通じて、水の浄化をテーマに環境問題について世界の子供たちと一緒に考え、日本を代表する伝統芸能である能楽の力で水の環境保全を目指すもの。文化・芸術の発信による持続可能な社会実現と、異文化交流による多様性の相互理解を推進する場を創造する取組であり、現代美術家や他ジャンルのアーティストも関わって、「現代に生きる魅力的な芸能」としての能楽の新しい魅力を創造している。2025年は万博会場内での公演が予定されている。

事業PRポイント

新作能「水の輪」は、ユネスコ世界無形遺産である能楽の力で、水の環境保全を訴え、国籍や文化、宗教の壁を超えて、世界の人々と一緒にSDGsのゴールを目指す唯一無二の活動である。能をリデザインして新たな魅力を創出し、伝統芸能の枠の中だけでなく、舞台芸術全般でも極めて新規性が高く、独創的な活動である。多言語による3D能面や能楽堂、能の紹介アプリ等を通して、能楽の魅力を世界中に発信している。

審査委員のコメント

日本の伝統芸能である能楽を通じて、国や貧富の差を超えて多様な人々を繋げる事業である。大阪のイメージ向上に繋がり、現代の課題であるSDGsの目標や大阪・関西万博が掲げるテーマにも合致している。様々な文化芸術や人々に対話と協働の場を提供して新たな価値を生み出し、更に発展していくことが期待できる。

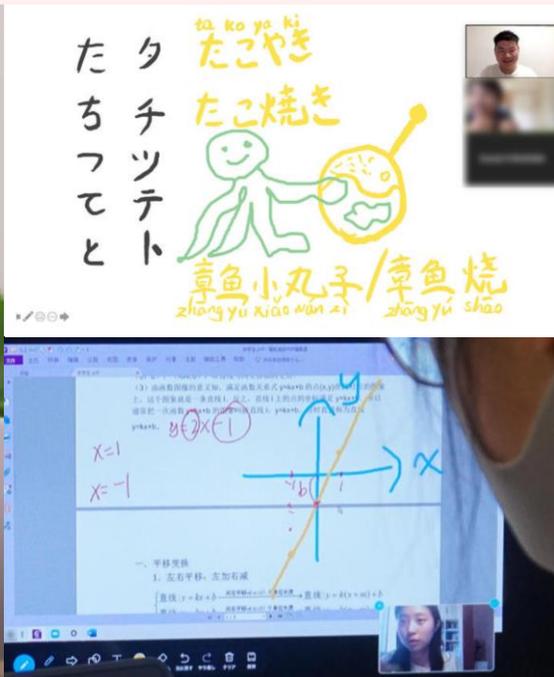
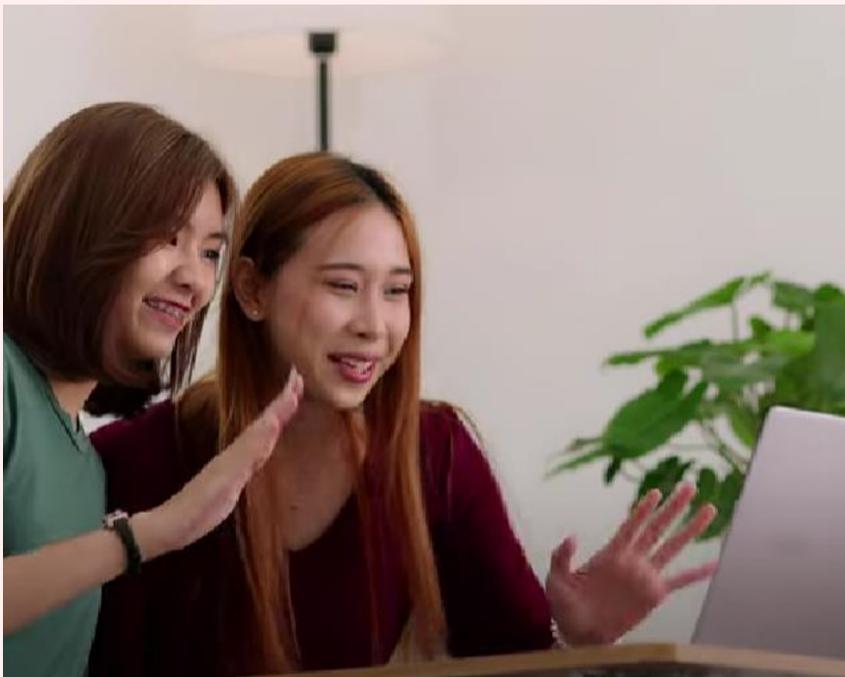


企業PROFILE

会社名	公益財団法人山本能楽堂
代表者名	代表理事 山本 章弘
住所	大阪府大阪市中央区徳井町1-3-6
TEL	06-6943-9454
URL	https://noh-theater.com



外国人留学生の就職支援と外国をルーツにもつ子ども達への教育支援の循環型プロジェクト



事業概要

関西の外国人留学生の就職率の改善と関西地域で増加する外国をルーツに持つ子どもたちへの教育支援を同時に解決することを目的に、大学や教育庁と連携して、日本社会貢献型のSDGSインターンシップとして実施している。外国人留学生が、外国籍を持つなど日本語が不自由な子どもたちを母国語でサポートすることで、学習指導だけでなく精神面でのフォローにもなり、外国人の居住支援に繋がっている。

事業PRポイント

外国人の居住サポートが充実していることを世界へPRすることで、より我が子の教育に力を入れる傾向がある外国人高度専門職人材などの定住促進が期待できる。また、優秀で社会貢献意識の高い留学生や、その留学生から指導を受けた子どもたちとのネットワークを構築し、海外と関西を繋ぐ架け橋となるようなコーディネーター人材や社会起業家の育成を目指しており、将来的には外資系ビジネス誘致や海外企業の進出促進を推進し、関西地域の国際的な魅力の向上に資する事業である。

審査委員のコメント

関西エリアの深刻な観光人材不足の課題解決には、在留外国人の労働力が期待されている。大阪は世界に先駆けて日本人、外国人の観光人材の集積地となれば、観光産業はさらに強く成長するであろう。そのような観光地づくりのサポーターとして活躍することを期待したい。



企業PROFILE

会社名	一般社団法人Transcend-Learning
代表者名	代表理事 吉田 圭輔
住所	大阪府大阪市中央区北久宝寺町3丁目1-6 船場ミッドキューブ3階
TEL	06-6226-8140
URL	https://transcend-learning.org/



里山の酒蔵・西山酒造場で「丹波を味わい、発酵を学ぶ」



事業概要

日本酒を飲み比べる気軽な体験をはじめ、酒蔵の歴史を学ぶ「蔵見学」、登録有形文化財内で地元食材や地元工芸品等を用いたフルコースの提供のほか、酒・発酵・芸術の複合施設「鼓傳（こでん）」にて、「利き酒講座」や発酵ワークショップ、発酵食ランチの提供、文人墨客らが訪れた軌跡を鑑賞するギャラリー、蔵の敷地内での宿泊体験や宿泊者限定の「酒造り体験」など、日本酒や発酵の文化や芸術家との縁を次の世代、海外へ伝え、丹波に新たな循環を生む事業である。

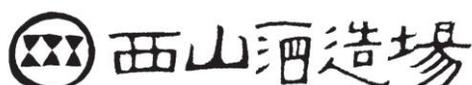
事業PRポイント

代々受け継いだ発酵技術、酒蔵の環境をベースに、現代のニーズや価値観、ライフスタイルに即し、新たなかたちで酒蔵文化の体験を提供している。また丹波地域との共創をテーマに掲げ、地元の有機野菜を使って丹波での地産地消を促進し、地元の工芸品である丹波焼窯元との相互送客を目指すなど、観光促進のきっかけを創造する取組である。

審査委員のコメント

世界的な日本酒ブームの中で、インバウンドにおける体験型観光の一環として、酒造所見学への期待も高まっている。その一方で、単なる見学ではもはや訪問客を満足させえない状況も生じつつある。その中で本事業は、歴史的な建物を活かしつつ、食とのコラボや地産地消などの地域を巻き込んだ動きを志向しており、先進事例にふさわしいと判断した。

企業PROFILE



会社名	株式会社西山酒造場
代表者名	代表取締役社長 西山 周三
住所	兵庫県丹波市市島町中竹田1171
TEL	0795-86-0331
URL	https://kotsuzumi.co.jp/

2025大阪・関西万博をきっかけに、地域資源がつなぐ フランスとの国際交流事業



事業概要

内閣官房が進める2025大阪関西万博を見据えたフランスとの国際交流プログラム事業に採択され、在京都フランス総領事館やフランス・クロミエ市との国際交流事業により、三木市とクロミエ市の高校生が相互訪問を行い、それぞれの地域や文化を紹介し合う仕組みを構築している。

事業PRポイント

三木市の誇る地域資源である「金物」と「日本酒」、クロミエ市のまちの由来になっている「チーズ」といった地域資源を、高校生同士がホストとなり相互紹介したり、事業者同士が地域資源を組み合わせたイノベーションが生まれるような交流をしたりすることで、人が核となりインバウンド誘客に繋がる仕組みづくりにチャレンジしている。また「見せるものづくり」をテーマに、フランス人料理人やクリエイターに日本刀を作る技術で包丁を製造する行程を視察体験してもらったり、ナイフ製造工房での試作体験や宿泊体験など地域の魅力を詰め込んだコンテンツを検討するなど、単なる交流に止まらずビジネスに繋がる持続可能な産業交流作りを展開している。

審査委員のコメント

単に高校生の国際交流というのみならず、そのためにすり合わせを十分に行い、万博時における展開やその後の効果を考慮している点が評価できる。あわせて、地元事業者とのかかわり方や広域連携についても配慮した取り組みであるため、万博を契機とした国際交流や産業振興に寄与できるものと考えられる。



三木市

企業PROFILE

会社名	兵庫県三木市役所
代表者名	市長 仲田 一彦
住所	兵庫県三木市上の丸町10番30号
TEL	0794-89-2303
URL	https://city.miki.lg.jp

過去アワード受賞事業の紹介

● 第1回（2016年度）

関西インバウンド大賞 | 有限会社ワックジャパン

外国人富裕層観光客に対する
京都の高付加価値・文化体験サービスの提供

（受賞事業一覧）

	表彰項目	事業者名	事業名
大賞	総合	有限会社ワックジャパン (京都市)	外国人富裕層観光客に対する 京都の高付加価値・文化体験サービスの提供
特別賞 (4部門)	新規性・独創性	株式会社フードピクト (神戸市)	FOODPICT おいしい絵文字が世界をつなぐ
	事業性・継続性	株式会社梅守本店 (奈良県奈良市)	寿司職人を体験できる学校やハラル弁当で 「観光奈良」の振興に貢献
	社会的効果	公益財団法人山本能楽堂 (大阪市)	関西から世界へ、世界から関西へ ～山本能楽堂インバウンド推進事業～
	モデル性	株式会社Feel Japan (京都市)	地域を巻き込み、日本を発信するゲストハウス FUJITAYA Kyoto

● 第2回（2017年度）

関西インバウンド大賞 | ART COMPLEX GROUP

ノンバーバルパフォーマンス『ギア-GEAR-』
常設劇場でロングラン公演

（受賞事業一覧）

	表彰項目	事業者名	事業名
大賞	総合	ART COMPLEX GROUP (京都市)	ノンバーバルパフォーマンス『ギア-GEAR-』 常設劇場でロングラン公演
特別賞 (5部門)	新規性・独創性	一般社団法人全国寺社観光協会 (大阪市)	宿坊創生プロジェクト
	事業性・継続性	株式会社ドリームキャッチャー (大阪市)	訪日及び在住外国人の安心・安全を担う 医療通訳環境整備事業
	社会的効果	株式会社デザインポケット (大阪市)	道具屋筋モノづくり体験
	モデル性	株式会社インプリージョン (大阪市)	JAPAN NIGHT WALK TOUR
	テーマ特化項目	日乃本食産株式会社 (兵庫県三田市)	ハラル対応で食のバリアフリー 宗教・国籍の壁を取り除いた美味しい和食でおもてなし

● 第3回（2018年度）

関西インバウンド大賞 | 株式会社関西インバウンド事業推進協議会

インバウンド向け着地型観光事業の総合プロデュース

（受賞事業一覧）

	表彰項目	事業者名	事業名
大賞	総合	株式会社関西インバウンド事業推進協議会 (大阪市)	インバウンド向け着地型観光 事業の総合プロデュース
特別賞 (5部門)	新規性・独創性	一般社団法人日本殺陣道協会 (大阪市)	侍・忍者の体験、ショーを通じた 「和の心」の体感
	事業性・継続性	株式会社太鼓センター (京都市)	外国人観光客向け和太鼓体験
	社会的効果	特定非営利活動法人にほんご豊岡あいうえお (兵庫県豊岡市)	あいうえお日本語教室からはじまる 多文化共生のまちづくり
	モデル性	NINJA VR KYOTO (京都市)	VR忍者体験を核とした インバウンド促進による地域振興
	テーマ特化項目	里湯昔話 雄山荘 (滋賀県大津市)	温泉旅館でムスリムフレンドリーメニュー ～日本伝統の会席料理と温泉文化をムスリムの方をはじめ 世界中の人に！～

● 第4回（2019年度）

関西インバウンド大賞 | 株式会社モンキャラメル
(救急タグ研究会ソルティドッグ幹事会社)

ICチップ型救急タグ管理システムによるインバウンド向け救急医療対応

(受賞事業一覧)

	表彰項目	事業者名	事業名
大賞	総合	株式会社モンキャラメル (救急タグ研究会ソルティドッグ幹事会社) (大阪市)	ICチップ型救急タグ管理システムによる インバウンド向け救急医療対応
特別賞 (5部門)	新規性・独創性	SEKAI HOTEL株式会社 (大阪市)	地域の空き家活用、事業者との連携を通じ No Borderなコミュニティ形成を行うSEKAI HOTEL
	事業性・継続性	大阪糖菓株式会社 (大阪府八尾市)	コンペイトウの歴史と文化を世界に伝える コンペイトウミュージアム事業
	社会的効果	公益財団法人堺市産業振興センター (堺市)	伝統産業インバウンド・海外需要開拓戦略 コーディネーターによる海外プロモーション
	モデル性	農業法人株式会社秋津野 (和歌山県田辺市)	体験プログラムを活かした外国人個人客への グリーンツーリズム事業
	テーマ特化項目	一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会 (京都府南丹市)	「日本の原風景と暮らしを世界に届ける」 地域の郷土愛を育む訪日外国人観光客受け入れ体制整備

● 第5回（2021年度）

関西インバウンド大賞 | 株式会社YOLO JAPAN

在留外国人向けライフサポートメディア「YOLO JAPAN」

(受賞事業一覧)

	表彰項目	事業者名	事業名
大賞	総合	株式会社YOLO JAPAN (大阪市)	在留外国人向けライフサポートメディア YOLO JAPAN
特別賞 (5部門)	新規性・独創性	お茶の通販・京都おぶが茶苑合同会社 (京都府相楽郡和束町)	「日本茶を世界へ」茶畑ツーリズムを国際インターン生とともに行い、日本茶・和束を世界へ伝える事業
	事業性・継続性	中川ジャパン株式会社 (大阪市)	日本製包丁の魅力を多言語で世界中の人々へ伝える
	社会的効果	公益財団法人PHD協会 (神戸市)	国際協力・交流シェアハウス「みんなのいえ」を通じた居住、 就労支援事業
	モデル性	フェレリ合同会社 (奈良県吉野郡十津川村)	山奥で過ごす、大人の遊び場「空中の村」
	テーマ特化項目	WILLER TRAINS株式会社 (京都府宮津市)	キャッシュレス決済システム (QRコード決済、Visaのタッチ決済)の導入

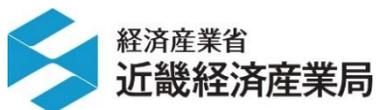
● 第6回（2022年度）

関西インバウンド大賞 | 一般社団法人関西イノベーションセンター

関西広域デジタルマッププラットフォームプロジェクト

(受賞事業一覧)

	事業者名	事業名
大賞	一般社団法人関西イノベーションセンター (大阪市)	関西広域デジタルマッププラットフォームプロジェクト
特別賞	株式会社オー・エス・エス (大阪市)	訪日外国人の手荷物・忘れ物国際配送サービス TUMOCA Express
	株式会社西村屋 一般社団法人豊岡観光イノベーション (兵庫県豊岡市)	豊岡のインバウンド誘客促進の取組 (KINOSAKI EXPERIENCE) (デジタルマーケティングによる外国人観光客誘客事業)
	奥伊吹観光株式会社 (滋賀県米原市)	関西をターゲットとした顧客満足度の高い 都市近郊型スノーリゾート推進事業
	株式会社プロシーズ (大阪府吹田市)	MANABEL JAPAN(マナベル ジャパン)
	ジャパンフードエンターテイメント株式会社 (京都市)	ラーメンを通した感動体験と日本文化の発信 ～ラーメン店「めん馬鹿」、ラーメン体験事業「ラーメンファクトリー」～



経済産業省 近畿経済産業局
国際部 投資交流促進課

〒540-8535 大阪市中央区大手前1丁目5-44
TEL: 06-6966-6033
Mail: bzl-charm-kansai@meti.go.jp
URL: <http://www.kansai.meti.go.jp/>

受賞事業ページ画像: 各受賞者提供
※掲載内容・画像の無断転載・複製を一切禁じます (2024年10月)